

「いつか」ではなく「次は」 電気自動車の時代がきた!

もはや未来のクルマではなくなった電気自動車。世界的に加速している脱炭素の動きもあり最近目にする機会が増えました。しかし、「電気代がかかりそう」「走行距離が短いんじゃ?」といった不安イメージがあることも事実。そこで今回は、電気自動車について調べました。



电动汽车を動力にして走る車全般を電気自動車と呼びます。ハイブリッド車(HV)や燃料電池自動車(FCV)、プラグインハイブリッド車(PHV)といったバッテリーに貯めた電気以外を併用して走る車も电动汽车=EVとするのが一般的です。

そもそも…
电动汽车って
なに?



电动汽车は、モーターに電気を流して生み出すため排気ガスを排出しません。環境にやさしいことに加え、騒音や振動が少ない快適さ、走行コストの安さなども魅力です。

充電できるの?
どこで



ここ数年で充電スポットの整備が進んでおり、全国にある充電スポットは約2万1000カ所以上(2022年3月末現在)。石川県内でもEVを販売しているディーラー、コンビニ、スーパー、高速道路のサービスエリア、主要な道の駅などにも続々と設置されています。



EVの
メリットは?

教えてくれた人
株式会社タジマモーターコーポレーション
代表取締役会長兼社長 / CEO
(一社) 次世代自動車振興センター代表理事

田嶋 伸博さん



石川県出身。アジアを代表するダートラリー選手として活躍。近年は長年モータースポーツの世界で培った実績をもとに次世代エネルギーとモータリゼーションの研究開発を行う。

(取材協力) (一社) 次世代自動車振興センター
<http://www.cev-pc.or.jp/>

EVは走り方が燃費に大きく影響する車です。エアコンの使い方や道の状況などによっても変わりますが、それでも自宅での普通充電をメインにすれば、ガソリン代よりも走行コストが安くなるのは確か。エンジンがないためオイル交換の必要がなく、メンテナンス費用も抑えられます。

維持費って
どうなの?

令和4年度 石川県
電気自動車等購入促進事業費
補助金

補助対象者

- ①県内の個人（個人事業主を含む）
- ②県内の法人
- ③リース事業者
(①または②と契約していること)

補助対象車両

- 国の「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」の補助対象となる
- ・電気自動車（EV）※軽自動車含む
 - ・プラグインハイブリッド自動車（PHV）
 - ・燃料電池自動車（FCV）

補助要件

令和4年7月8日（金）以降に初度登録された車両であること

- ・国補助金の交付を受けていること
- ・「使用の本拠の位置」が石川県内にあること 等

補助額

- ・EV・PHV…10万円
- ・FCV ……50万円

申請期限

国補助金の交付決定から1ヶ月以内

受付期間

令和5年3月31日（金）必着

1回の充電で走れる距離は車種によって異なりますが、カタログデータで約200～500km。通勤や買い物といったデイリーユースには問題なく、給油の手間も不要となれば、日々の暮らしに車がかかせない石川県でEVを選ぶ価値は十分にあります。

価格の高さが気になる。

石川県は電気自動車に向いている？



電気自動車選びのコツは？

ガソリン車に比べてEVの新車価格は高いと言えます。しかし、国や自治体による補助金や税の優遇が受けられる車種もあり、それらを活用すれば大きな差はなくなります。購入の際、補助金を受けられるかどうかの確認を忘れずに。



いしかわエコハウス



環境負荷を軽減する電力として太陽光発電を導入する家庭や企業が増えています。EVはV2H機器を導入すれば、太陽光発電と併用することで光熱費の節約や災害対策などがあり、日々の生活をより豊かにしてくれます。「いしかわエコハウス」では、太陽光発電でEVを充電する仕組みをはじめ、自然エネルギーを優先的に活用した地球に優しい暮らしを実際に体感できます。

暮らしに役立つEV



EVのバッテリーは停電や災害時などに電源としても活用できる！



教えてくれた人



公益社団法人 いしかわ環境パートナーシップ県民会議
環境推進グループリーダー

京正 健吾さん

持続可能な社会を創るために、県民・事業者・行政などが対等な関係を築き、それぞれの持ち味を生かしながら分担して環境保全に取り組む環境パートナーシップ推進のまとめ役。

いしかわエコハウス



金沢市鞍月2-1 TEL.076-266-0881

【見学時間】9:00～17:00 【休館日】月曜・祝日・年末年始
【入館料】無料



太陽光による発電量と電力消費量がひと目で分かるモニター。エネルギーを見える化して省エネにつなげる。



自然の風や昼間の光、地中熱の利用、太陽光発電など自然エネルギーを活用する技術を取り入れている。